

令和元年度 活動報告

花下 哲

□私の活動における基本スタンス

◇故郷能代の活性化に繋がる活動をしたい。

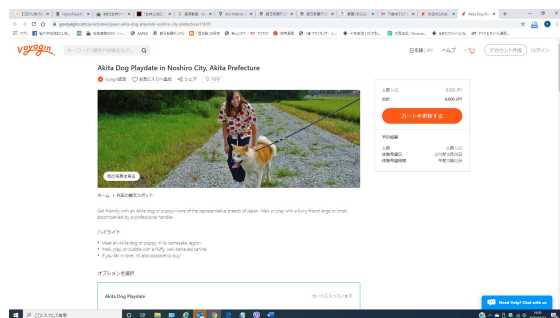
故郷のみんなと元気に暮らしたい。

◇みんなの誇り。いい街能代のいい所を再発見して、情報発信。

◇住民が能代のいい所再認識。能代に納得して住み、満足度も高まる。

1.協力隊観光担当 地域連携DMOあきた白神ツーリズムのスタッフとして

1) 体験コンテンツ 発掘・整備・情報発信



体験コンテンツ販売サイト voyagin に掲載されている秋田犬体験 世界に向け英語、繁体字で掲載。

現在は二ツ井梅内地区の山菜採り体験のコンテンツ化を調整中

2) エリア内の観光コンテンツとなり得る施設や自然の調査

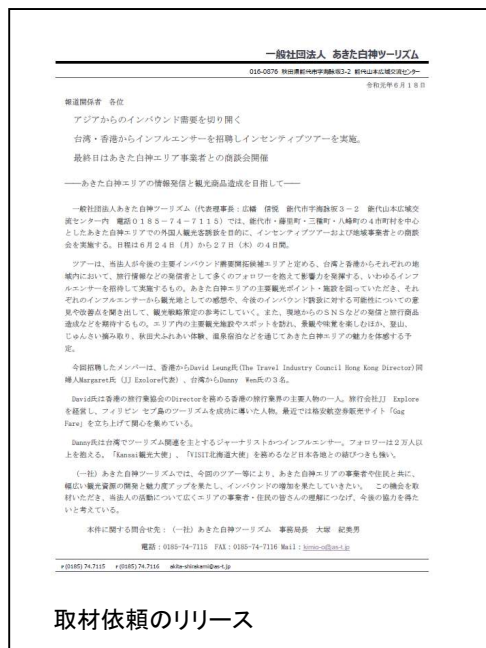
能代・藤里・三種・八峰の観光施設やその他魅力的な施設・自然等を訪問し、状況を現地で確認。レポートとしてまとめる(こども館 ぐつ実験所 檜山歴史散歩 二ツ井七座・高岩神社ほか)

3) エリア内宿泊施設の動向把握および宿泊状況調査

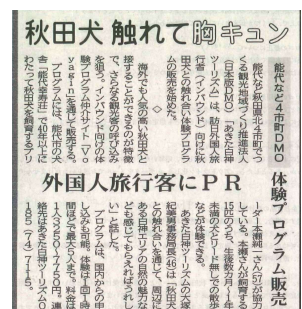
能代・藤里・三種・八峰の宿泊施設を訪問して、宿泊状況の調査を実施(4 半期毎)

4) マスコミ向けニュースリリース 制作・配信

※P R会社、広告会社での広報・メディア対応業務経験を生かし、法人の発行するニュースリリースの制作および各マスコミへの呼びかけなどの対応



A A B 秋田朝日放送の取材風景：台湾・香港からインフルエンサーを招聘した地元各社との商談会



魁新聞や河北新報に掲載された記事

2.あきた白神ツーリズムを離れた活動

1) 能代市バスケの街づくり市民チャレンジ事業として大応援フラッグとスティックバルーンを制作・配布



ウィンターカップパブリックビューイングの風景



ミニバス大会会場に掲げられた大応援フラッグ

※各種バスケットボール大会・イベント、バスケミュージアム他さまざまな機会に掲出を考えていきます
※スティックバルーン配布時に寄付をお願いし、次のグッズ製作につなげる予定です

2) 北羽新報「木都能代」のいまを探る」シリーズ 取材・掲載



第1回:丸松銘木編 2.24 掲載



第2回:瀬川銘木編 4.16 掲載

※このシリーズは今後も継続予定です
その他「木都能代」の再認識を市民に啓蒙することをテーマとした活動を続けていくつもりです。

3) その他の主な活動

- ◇中高大学生との交流：中学ふるさと会議、中学・高校探究活動、青森公立大地域みらい学科飯田ゼミ
- ◇令和元年度地域づくりリーダー養成研修「あきたのソーシャルデザインの学校」
- ◇全県地域おこし協力隊研修 全県ネットワーク 県北勉強会2回
- ◇地域おこし協力隊全国サミット（東京ミッドタウン）街おこしの事例（マルシェ）
- ◇地域おこし協力隊起業・事業化研修

お陰様でこうした活動を通じ、あきた白神ツーリズム、能代市役所の皆さんはじめ、各自治体、全国・全県の協力隊や秋田県・能代市でいろいろな活動をされている方など、たくさんの皆さんと新たな交流・コミュニケーションを図れたことは、自分にとって大きな財産と考えています。

3. 今期について

昨年度の活動を継続しつつ

- ・エリアを代表する白神の魅力を一層深く理解し情報発信することを目的に、あきた白神認定ガイド取得を目指します
- ・将来的に こども、子育て世代～シルバー世代まで、みんなが気軽に楽しく集まれるコミュニティスペースを設けられたらと思っています。

さらに

- 「宇宙の街能代」を盛り上げる。能代宇宙イベントをもっと市民が応援できる、誇れる仕掛け作り
→能代から宇宙飛行士を出そうプロジェクトへ！